



桂川町議会議長

原中 政廣

新年明けましておめでとうございます。
町民の皆様には、新春を健やかに迎えのことと、お慶び申し上げます。また、日頃から町議会への温かい御支援、御協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

私事でございますが、昨年11月の第4回臨時会におきまして、議会の選出により議長に就任させていただきました。責務の重さを改めて感じているところであります。

さて、昨年を顧みますと、国際情勢におきましては、中東各国の緊迫した情勢が続き、原油価格に大きな影響を及ぼしたことは、記憶に新しいことだと思えます。世界経済の発展のためにも、一刻も早く安定した状態に戻ることを願うものであります。

福岡県では、一昨年前に発生した九州北部豪雨に続き、7月に集中豪雨や台風が発生し、各地域に甚大な被害の爪痕を残しました。

本町におきましても、この集中豪雨では、家屋等の被害や穂波川が危険水位に達するなど、自然の猛威を改めて実感したところ です。幸い、大きな人的被害がなかったことは、ひとえに皆様の危機管理意識の高さと、防災区長をはじめ、消防団員、役場職員、関係各位の支えの賜物であると存じます。

一方、スポーツ界では、明るい出来事が数多くありました。韓国の平昌オリンピックでは、フィギュアスケートの羽生結弦選手らの活躍、またアメリカの大リーグではエンゼルスの大谷翔平選手が新人王に輝くなど、私たちに勇気と希望を届けてくれました。

いよいよ、平成最後の年が幕を開けました。桂川町議会では議員一丸となり、特にJ・R桂川駅改築や各学校のエアコン設置などの課題を慎重、審議する所存でございます。町民皆様の安全・安心で豊かな生活実現に向け、議会として努力してまいりますので、今後とも皆様の御理解を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年が更なる飛躍と幸多き年になりますことを心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。